

VII 検査課の業務概要

検査課は「千葉県検査業務運営要領」に基づき、君津健康福祉センター（君津保健所）及び兼務である市原健康福祉センター（市原保健所）の管内における住民からの依頼及び行政上必要な検査について、各種検査業務を実施している。

また、検査精度の確保を目的として、内部及び外部精度管理を実施している。

1 臨床及び細菌検査業務

(1) 臨床検査

エイズ予防対策事業、肝炎対策事業、原爆被爆者対策事業及び結核予防事業に係る検査として血液検査を延べ2,210項目、尿検査を57検体228項目実施した。

(2) 細菌検査

平常時対策として、給食施設従事者、食品取扱業者及び水道施設従事者等を対象とする赤痢菌、チフス菌、パラチフスA菌及び腸管出血性大腸菌0157等の検査を延べ5,145項目実施した。

2 食品衛生検査業務

(1) 食品細菌検査

食品の安全性確保のため、食品機動監視課が管内施設等から収去した食品等について、細菌検査を132検体656項目実施した。

(2) 乳類規格試験

食品機動監視課が収去した市販の牛乳について、乳類規格試験を2検体12項目実施した。

3 健康危機管理検査業務

(1) 感染症発生に伴う検査

患者、家族及び接触者等の細菌検査を延べ133検体実施し、その結果、27検体から腸管出血性大腸菌（血清型の内訳0157 24検体、0145 3検体）を検出した。

(2) 食中毒及び苦情食品等の検査

食中毒及び苦情食品等の検査を延べ186検体3,275項目実施し、その結果、15検体から黄色ブドウ球菌、5検体からセレウス菌、4検体からウエルシュ菌、1検体からカンピロバクター及び37検体からノロウイルスを検出した。

4 精度管理事業

(1) 内部精度管理

毎回の検査時に添加回収試験及び陽性、陰性対照試験を実施した。また、繰り返し試験により再現性を確認した。

(2) 外部精度管理

一般財団法人 食品薬品安全センター 秦野研究所及び千葉県衛生研究所が行う外部精度管理調査に参加し、良好な結果を得た。

1 臨床及び細菌検査業務

(1) 臨床検査

表1－(1) 臨床検査実施状況

(単位：件)

区 分		平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成30年度		
					君津保健所	市原保健所	
血 液	梅毒	TP法	259	417	431	275	156
		STS法	259	417	431	275	156
	HIV抗体		264	426	441	284	157
	HCV抗体		269	431	455	300	155
	HBs抗原		271	432	452	297	155
	その他		-	-	-	-	-
尿	糖		61	55	57	37	20
	蛋白質		61	55	57	37	20
	ウロビリノーゲン		61	55	57	37	20
	潜血		61	55	57	37	20
喀 痰	結核菌	塗沫鏡検	-	-	-	-	-
		培養	-	-	-	-	-
便	寄生虫	塗沫鏡検	-	-	-	-	-
		ぎょう虫卵	1	2	-	-	-

(2) 細菌検査

表1－(2) 平常時対策としての腸内細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		計	給食施設 従事者	食品 取扱業者	水道施設 従事者	その他
平成28年度		6,815	3,945	385	1,181	1,304
平成29年度		6,500	4,119	261	1,010	1,110
平成30年度		5,145	3,059	323	980	783
君 津 保 健 所	赤痢菌・チフス菌・パラチフスA 菌・サルモネラ属菌※1	1,154	607	-	186	361
	腸管出血性大腸菌 0157	839	500	-	186	153
	その他の菌	-	-	-	-	-
市 原 保 健 所	赤痢菌・チフス菌・パラチフスA 菌・サルモネラ属菌※1	1,708	956	130	396	226
	腸管出血性大腸菌 0157	1,444	996	193	212	43
	その他の菌	-	-	-	-	-

※1：サルモネラ属菌は希望者のみに実施

2 食品衛生検査業務

(1) 食品細菌検査

表 2 - (1) 食品細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成	
					君津保健所	市原保健所
検 体 数		128	128	132	90	42
項 目 数		592	617	656	443	213
項目 内 訳	細菌数 (生菌数)	124	122	123	81	42
	大腸菌群の有無	80	38	62	30	32
	黄色ブドウ球菌	115	108	114	72	42
	サルモネラ属菌	77	63	55	45	10
	腸炎ビブリオ	4	36	21	20	1
	腸炎ビブリオ最確数	20	18	18	18	-
	カンピロバクター	52	64	79	45	34
	E. coli の有無	42	87	64	54	10
	E. coli の最確数	2	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0157	56	66	100	58	42
	腸管出血性大腸菌 026	4	3	4	4	-
	腸管出血性大腸菌 0111	4	3	4	4	-
	腸管出血性大腸菌 0103	4	3	4	4	-
	腸管出血性大腸菌 0121	4	3	4	4	-
腸管出血性大腸菌 0145	4	3	4	4	-	

(2) 乳類規格試験

表 2 - (2) 乳類規格試験実施状況

(単位：件)

区 分		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成	
					君津保健所	市原保健所
検 体 数		10	4	2	2	-
項 目 数		36	24	12	12	-
項目 内 訳	細菌数 (生菌数)	10	4	2	2	-
	大腸菌群の有無	10	4	2	2	-
	比重	4	4	2	2	-
	酸度	4	4	2	2	-
	無脂乳固形分	4	4	2	2	-
	乳脂肪分	4	4	2	2	-

3 健康危機管理検査業務

(1) 感染症発生に伴う検査

表3-(1)-ア 感染症発生に伴う検査実施状況

(単位：件)

区 分	事 案 数	計	便			その他	
			経過者 ・患者	接触者 ・家族	その他		
平成28年度	11	53	9	44	-	-	
平成29年度	13	60	19	41	-	-	
平成30年度	25	133	64	56	7	6	
君津保健所	コレラ菌	-	-	-	-	-	-
	赤痢菌	1	2	-	2	-	-
	チフス菌	-	-	-	-	-	-
	パラチフスA菌	-	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0157	11	79(23)	44(23)	22	7	6
	腸管出血性大腸菌 026	-	-	-	-	-	-
市原保健所	コレラ菌	-	-	-	-	-	-
	赤痢菌	-	-	-	-	-	-
	チフス菌	-	-	-	-	-	-
	パラチフスA菌	-	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0157	10	33(1)	12(1)	21	-	-
	腸管出血性大腸菌 026	-	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0103	1	2	-	2	-	-
	腸管出血性大腸菌 0128	1	8	2	6	-	-
腸管出血性大腸菌 0145	1	9(3)	6(3)	3	-	-	

() 内は陽性数の再掲

※ 便のその他は従事者便、その他内訳（食品1、ふきとり5）

(2) 食中毒及び苦情食品等の検査

表3-(2)-ア 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況

(単位：件)

区 分		計	食品	便	吐物	ふきとり	その他	
事案数								
平成 28 年度	50	検体数	495	72	371	1	51	-
		項目数	9,822	1,296	7,485	21	1,020	-
平成 29 年度	45	検体数	263	5	245	-	13	-
		項目数	5,567	100	5,207	-	260	-
平成 30 年度	26	検体数	186	33	120	-	33	-
		項目数	3,275	603	2,335	-	337	-
項目内訳		コレラ菌	152	30	106	-	16	-
		赤痢菌	152	30	106	-	16	-
		チフス菌	152	30	106	-	16	-
		パラチフス A 菌	152	30	106	-	16	-
		腸炎ビブリオ	152	30	106	-	16	-
		NAG ビブリオ	152	30	106	-	16	-
		ビブリオ ミミクス	152	30	106	-	16	-
		ビブリオ フルビアリス	152	30	106	-	16	-
		黄色ブドウ球菌	152	30	106	-	16	-
		サルモネラ属菌	152	30	106	-	16	-
		セレウス菌	152	30	106	-	16	-
		ウエルシュ菌	152	30	106	-	16	-
		カンピロバクター	165	33	111	-	21	-
		エルシニア エンテロコリチカ	152	30	106	-	16	-
		エロモナス フィドロフィア	152	30	106	-	16	-
		エロモナス ソブリア	152	30	106	-	16	-
		プレジオモナス シゲロイデス	152	30	106	-	16	-
		下痢原性大腸菌	152	30	106	-	16	-
		腸管出血性大腸菌 0157	172	30	114	-	28	-
		腸管出血性大腸菌 026	152	30	106	-	16	-
		ノロウイルス	106	-	106	-	-	-
		ロタウイルス	48	-	48	-	-	-
		アデノウイルス	48	-	48	-	-	-
		大腸菌群	-	-	-	-	-	-
		細菌数 (生菌数)	-	-	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-	-	-
検出菌等内訳		黄色ブドウ球菌	15	-	15	-	-	-
		セレウス菌	5	3	2	-	-	-
		ウエルシュ菌	4	-	4	-	-	-
		カンピロバクター	1	-	1	-	-	-
		ノロウイルス	37	-	37	-	-	--

表 3 - (2) - イ 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況
(当年度保健所別・再掲)

(単位：件)

項 目		君津保健所	市原保健所
コレラ菌		100	52
赤痢菌		100	52
チフス菌		100	52
パラチフス A 菌		100	52
腸炎ビブリオ		100	52
NAG ビブリオ		100	52
ビブリオ ミミクス		100	52
ビブリオ フルビアリス		100	52
黄色ブドウ球菌		100	52
サルモネラ属菌		100	52
セレウス菌		100	52
ウエルシュ菌		100	52
カンピロバクター		113	52
エルシニア エンテロコリチカ		100	52
エロモナス フィドロフィア		100	52
エロモナス ソブリア		100	52
プレジオモナス シゲロイデス		100	52
下痢原性大腸菌		100	52
腸管出血性大腸菌 0157		100	72
腸管出血性大腸菌 026		100	52
ノロウイルス		62	44
ロタウイルス		30	18
アデノウイルス		30	18
大腸菌群		-	-
細菌数 (生菌数)		-	-
その他		-	-
合 計		2,135	1,140
検 出 菌 等 内 訳	黄色ブドウ球菌	8	7
	セレウス菌	4	1
	ウエルシュ菌	2	2
	カンピロバクター	-	1
	ノロウイルス	19	18

4 精度管理事業

(1) 内部精度管理

表4- (1) 内部精度管理実施状況

項 目		実施回数
添加回収試験	細菌数 (生菌数)	16
繰り返し試験	細菌数 (生菌数)	9
	牛乳理化学	16
陽性対照	腸管出血性大腸菌 0157	13
	腸管出血性大腸菌 026	2
	腸管出血性大腸菌 0111	2
	腸管出血性大腸菌 0103	2
	腸管出血性大腸菌 0121	2
	腸管出血性大腸菌 0145	2
	黄色ブドウ球菌	13
	大腸菌	17
	サルモネラ	7
	腸炎ビブリオ	5

(2) 外部精度管理

表4- (2) 外部精度管理実施状況

外部精度管理調査機関	調査項目
一般財団法人 食品薬品安全センター	E.coli 一般細菌数 腸内細菌科菌群 黄色ブドウ球菌 サルモネラ属菌 大腸菌群
千葉県衛生研究所	ウエルシュ菌エンテロトキシン産生遺伝子 ノロウイルス ①リアルタイム PCR 法 ②RT-PCR 法 (エコーウイルス 9 型 Hill 株)